

令和2年6月8日

新型コロナウイルス感染対策に係る物資寄贈への御礼

日ごろから出雲市民病院へ格別なご厚情を賜り感謝申し上げます。

さて猛威を振るう新型コロナウイルス（COVID-19）は、全世界で700万人を超す感染者が発生しており、日本でも連日のように感染報告があります。日本の医療機関では未曾有の感染対策が必要となり、多くの医療機関が診療の継続のために日夜努力をしています。当院も発熱外来の設置、来院者の検温、入院患者様の面会制限など皆様のご協力のもと院内感染を起こさない取り組みを徹底してまいりました。

多くの医療機関が直面したのは“医療物資”の不足でした。マスクや消毒液をはじめとする感染対策に必要な物品が全国的に品薄の状況となり、当院でも物品の使用を制限するなど物品管理に注力をしてきました。そんな状況の中、出雲医療生活協同組合の組合員様、地元の企業様から感染対策物資や支援をたくさん頂戴いたしました。外出自粛や企業活動の減少など、社会全体が苦しい状況の中、皆様のご支援は本当に励みとなり、改めて出雲市民病院の職員一同、地域の皆様へ医療活動による貢献を心に誓う所存です。

下記に寄贈していただきました物資を記載いたします。寄贈していただきました皆様に心より感謝を申し上げます。

出雲市民病院 院長 小松泰介

記

【不織布マスク】 公善社様 200枚 某企業様（匿名）2400枚 組合員様 50枚
【布マスク】 組合員様 109枚
【フェースシールド】 島根リコー様 30組 株式会社クレバー様 50組
【アルコール消毒液】 某企業様（匿名）24本
【牛乳（職員飲料用）】 中酪牛乳様 1364ℓ

以上